

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	抽選登録／フィールドスタディーズ (Field Studies)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	「多文化社会」に関連するフィールドから学ぶ		
担当者名 (Instructor)	大野 光子(ONO MITSUKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	SOX2540	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	人数制限科目(20名) 2016年度以降入学者適用		

授業の目標(Course Objectives)

1. 社会調査の方法の一つとしてのフィールドワークについて、基礎的知識を学ぶ。
2. フィールドワーク、インタビュー調査などの技法を、実習を通して身に着ける。
3. フィールドワークから得られた情報(質的データ)を基に、研究成果を発表する方法を学ぶ。

1. Learn basic knowledge of fieldwork as one of the methods of social research.
2. Learn fieldwork and interviewing techniques through practical training.
3. Learn how to present research results based on the information (qualitative data) obtained from fieldwork.

授業の内容(Course Contents)

本演習では、社会調査の方法の一つである「フィールドワーク」の技法について、基礎的知識を学び、関連する文献を購読します。また、実際に履修者がフィールドに出て、フィールドワーク、インタビュー調査の実習を通して、それらの技法を身に着けることを目指します。さらに、フィールドワークから得られた情報(質的データ)を基に、研究成果を発表することが求められます。

本演習では、講師の専門性に基づき、「多文化社会」と関連のある文献やフィールド(調査地)を実習先として予定しています。実習先として、新宿の久保エリアが予定されているが、変更になる場合があります。

In this seminar, students will learn the basics knowledge of fieldwork, which is one of the methods of social research, and read related literature.

In addition, students will actually go out into the field and practice fieldwork and interviewing in order to acquire these techniques. Furthermore, students are required to give a presentation their research results based on the information (qualitative data) obtained from the fieldwork.

In this seminar, based on the lecturer's expertise, we plan to focus on the literature and district related to "multicultural society". The Okubo area in Shinjuku ward is planned as a research area, but there is a possibility it will be changed.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクションーフィールドスタディーズとは何か
2. フィールドワークの基礎知識①
3. フィールドワークの基礎知識②
4. フィールドワークの基礎知識③
5. エスノグラフィーを読む①
6. エスノグラフィーを読む②
7. 学生による問題関心と問いの設定
8. フィールドワーク実習
9. 実習の振り返り(フィールドノーツ、トランスクリプトの作成)
10. フィールドワーク実習
11. 実習の振り返り(フィールドノーツ、トランスクリプトの作成)
12. プレゼンテーション準備
13. プレゼンテーション準備
14. 最終報告会

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

- ・新聞を読んで、現在どのようなことが社会的な関心として取り上げられているのか、気にしておいて下さい。
- ・配布する文献や資料をよく読んで下さい。
- ・課題やプレゼンテーション準備に授業時間以外の時間を使い、積極的に取り組んで下さい。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

プレゼンテーションのクオリティ(50%)/出席、授業中の発言や議論への貢献(50%)

テキスト (Textbooks)

毎回、担当講師が準備する。

参考文献 (Readings)

適宜、案内します。

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

注意事項 (Notice)